

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山県岡山市立宇野小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒703-8235

岡山県岡山市中区原尾島一丁目9-1

E-mail : unos@city-okayama.ed.jp

Website : http://www.city-okayama.ed.jp/~unos/

児童生徒数：男子 435名 女子 447名 合計 882名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1・2年は生活科、3～6年は総合的な学習の時間を中心にして、各教科・領域との関連を図りながら、ESDを推進した。

○ 幼稚園・保育園との交流

(11月29日 本校体育館・教室 1年生・幼稚園児・保育園児 270人)

「ころあつたか みんななかよし ほしランド」という会に、幼稚園や保育園の子ども達を招待し、自分たちが作ったお店と一緒に遊ぶ活動を行った。幼稚園や保育園の子ども達に優しく接することができた。

○ 昔遊び

(10月4, 11日 本校体育館・教室 2年生・地域の高齢者・保護者 150人)

お手玉やこま回し、羽根つきなど日本の昔からの遊びの楽しさを地域の高齢者に教えてもらった。年上に接するうえでの「あいさつ」や「感謝」といった礼儀も学ぶことができた。

○ 工場見学

(10月8日 地域の工場 3年生・地域の工場の人・保護者 170人)

地域にある工場などを調べ、そこで働いている人に地域の産業について話を聞いた。見学した工場の製品が様々なところで売られていたり、使われていたりしていることに気づくことができた。また、そこで働く人のもの作りに対する思いや絶え間ない努力も学ぶことができた。

○ 学習発表会 (11月16日 本校教室 3年生・保護者 350人)

工場見学で学んだ製品のすばらしさや働く人の思いや努力について、保護者や地域の方に発表した。

○ 盲学校との交流会

(12月7日 県立盲学校体育館 4年生・盲学校児童・盲学校教員 160人)

盲学校に行き、施設の見学や学習の様子を学んだり、お互いの学校生活の様子を紹介したり、「友達になるために」の歌を一緒に歌ったりして交流を深めた。学校に戻ってから、目の不自由な人に対して自分たちができることを考え、新聞にまとめた。

○ 講演会 (11月1日 本校体育館 5年生・愛生園の元患者の方・保護者 150人)

ハンセン病に対する差別や偏見について調べたり考えたりする活動を行った。岡山にある国立療養所長島愛生園の回復者の方を招き、詳しく話を聞くことができた。また、リコーダーとハーモニカで「ふるさと」の曲を一緒に演奏したり、給食を食べたりして交流を深めた。

○ 学習発表会 (11月16日 本校教室 5年生・保護者 350人)

ハンセン病に対する差別や偏見について、学習した正しい知識を保護者や地域の人に伝えたいという思いをもち、調べたり考えたりしたことを学習発表会で発表した。

○ 参観日に発表 (2月25日 本校教室 6年生・保護者 250人)

岡山市国際課の出前授業として、韓国や中国、アメリカ合衆国の様子についてプレゼンテーションを受けた。その後、外国の人の話を聞いたり、自分が興味をもった国について調べたりして、保護者やクラスの友達に発表した。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）